

	質 問	回 答
1	<p>選考からもれてしまった場合、直前で別の子が辞退した場合繰り上げとなるのでしょうか？申し込むにあたってこどもの同意が必要でしょうか。</p>	<p>就学支援委員会等の審議後、令和6年度中に申し込みの辞退があった場合は、就学支援委員会で「適」の判定が出ている方の中から繰り上げで入級となる場合もあります。令和7年度になりましたら、令和8年度入級申し込みを始める予定のため、再度申し込みが必要となります。</p> <p>お子様の希望は十分お子様と話しあっていただき申し込みいただくようお願いします。</p>
2	<p>学級名はそのままストレートに自閉症情緒学級になるのでしょうか。</p> <p>保護者の送迎は大森東小学校や嶺町小学校の学区内に住んでいる場合でも一律に親の送迎が必要でしょうか。</p>	<p>学級名については、今後、学校と教育委員会で相談のうえ決定する予定です。参考ですが、大森東小学校は「A組」としております。</p> <p>児童が学区内にお住まいの場合は、安全に教室まで登校できることを確認したうえで、一人通学が可能なかのご相談となります。</p>
3	<p>ADHDともう一つ何の病名を言ったのか教えてほしい。</p>	<p>「単独の病名がADHDとLDでは対象とならない」と説明しました。</p> <p>入級対象は自閉症と情緒障がい診断があるお子さんが対象です。</p>
4	<p>入級検討しているが、教育相談にかかる際に大森東小学校で見学や体験はできるのか？</p>	<p>1 大森東小学校入級対象者</p> <p>(1)行動観察を大森東小学校で行うのでその時点で体験ができます。</p> <p>(2)(1)の前の見学については、児童の特性など配慮したうえで、廊下などからの教室内様子を見ていただくなど、可能な範囲で見学できるよう小学校の協力をいただけます。</p> <p>その際は、大森東小学校副校長に事前にご相談いただきますようお願いいたします。</p> <p>2 嶺町小学校入級対象者</p> <p>(1)大森東小学校での体験はできません。</p> <p>(2)見学については、児童の特性など配慮したうえで、廊下などからの教室内様子を見ていただくなど、可能な範囲で見学できるよう小学校の協力をいただけます。</p> <p>その際は、大森東小学校副校長に事前にご相談いただきますようお願いいたします。</p>
5	<p>送迎の際、徒歩または公共の交通機関とあるが、自転車はダメでしょうか。</p>	<p>大田区の小中学校は自転車での通学は禁止となっています。</p>

6	送迎とはどこまで送るのでしょうか？現在の大森東ではどこまでですか。	大森東小学校では、保護者に教室まで送って担任に引き渡していただいております。嶺町小学校でも同様に対応いただく予定です。
7	来年度の嶺町小学校の募集は8名であとは大森東小学校で欠員のみ募集だとすると、入級が難しいと思われます。就学相談をやっていなかで知的障害特別支援学級も並行して申込みしてよいのでしょうか。	大森東小学校の学年構成はお答えできません。2年生から5年生が在籍しています。定員いっぱいの状況ではないため、定員の8人から在籍人数を引いた人数が転学可能数となります。自閉症・情緒障害特別支援学級の就学相談のなかで、知的障害特別支援学級が適しているようであればそちらに申し込みできますが、同時に両方の学級に申し込みはできません。
8	交流の時間で通常の学級に行くと思うが、かなり多い時間交流で過ごすようでした。最初のうちは自閉症・情緒障害特別支援学級で様子をみながら徐々に行くということでしょうか。	児童一人ひとりの実態に合わせて実施していきます。最初から通常の学級に行くということではありません。学級の担任が保護者の方と確認しながら、スモールステップで進めていきます。
9	入級の申し込みの基準、診断もそうだがサポートルームを利用していないと申し込めない等ありますでしょうか。	サポートルームを利用していないと申し込みできないという基準は、ありません。自閉症または情緒障がい(選択制かん黙(場面かん黙))があることは、診断書で確認させていただきます。
10	教科書を使った授業ではなくて、プリント学習でしょうか。年間学習計画に沿った形で一人ひとりにあった授業をするのでしょうか。通常の学級との交流はどのような割合となりますでしょうか。	プリント学習ではありません。通常の学級と同じ教科書を使用し、同じ学習内容となります。交流の割合は児童によって様々です。
11	1年～6年まで混合でどのように学習していくのか。自習で質問があったら聞く形か？先生が授業を行うのか。	基本が自習ということはありません。東京都が配置基準を示している教員にプラスして大田区独自の講師や介添員を配置し、一人ひとりが充実した教育活動が行えるよう運営していきます。

12	こどもの送迎について。学童申し込んだ場合、嶺町小学校や大森東小学校に転学が決定したら、その近くの学童になるのか。その場合学童終わりの時間のお迎えでよいのか。	入級が決定した場合は大森東小学校または嶺町小学校在籍となりますので、就労等、学童保育の申し込みの条件がありますが、放課後の預け先について検討していただきます。学童に入れた場合は、利用時間終了までの時間中がお迎えの時間となります。
13	診断書ということだが、意見書ではいけないのでしょうか。	意見書という件名であっても医師が自閉症または情緒障がいという診断内容があれば、意見書という名称であってもかまいません。
14	LD単一ではいけないのか。ADHD単独ではだめか。複数の中の一つであればよいのか。	自閉症または情緒障がい(選択制かん黙(場面かん黙))のどちらかがないと対象となりません。
15	学級編成のなかで1学級あたり8名と指定があるが、参考までに大森東小の学年の内訳知りたい。定員割れはおこしているのか。	大森東小学校の学年構成はお答えできません。2年生から5年生が在籍しています。定員いっぱいの状況ではないため、定員の8人から在籍人数を引いた人数が転学可能数となります。
16	大森東小学校の場合何人くらいの申込があって8人が選ばれたのか。	申込人数については公表していません。申込の時点では8人以上いましたが就学相談を経て、最終的に8人以内に収まりました。
17	定員より沢山の方が申し込んだ場合、どのように選考が進んでいくのか。	就学支援委員会の審議において「適」と判定された方が8名を超えた場合には、診断書及び発達検査、行動観察等の内容をもとに総合的に判断し、入級する8名を決定することになります。
18	説明会のスライドにて4年生の時間割表をご紹介いただいたが、学年が同じクラスに様々な場合、どのように授業するのかと疑問に思いました。	東京都の基準で配置される教員に加えて、大田区から講師や介添員を配置し、個別指導を行います。個別指導の他に、通常の学級で行われる交流及び共同学習を組み合わせ授業を行います。
19	送迎にあたっては保護者等の公共の交通機関をご利用くださいとあるが、今現在放課後デイサービスへ通っています。その送迎サービスを使用しています。場所によっては大田区の送迎サービス介護だったり児童だったりあると思うがそれらは自家用車だと思う。そのあたりはどうか。	移動支援サービス、送迎サービス等を利用し、保護者でなくても、保護者からの依頼を受けて行う場合があると想定しています。その場合も原則として、徒歩または公共交通機関を利用しての送迎をお願いします。大森東小学校では、保護者に教室まで送って担任に引き渡していただいております。嶺町小学校でも同様に対応いただく予定です。

20	自閉症、情緒障害特別支援学級に入れない時の対応(サポートルーム利用、知的の支援学級の利用)について詳細を伺いたいです。	知的障害特別支援学級は知的障がいがある児童を対象にしています。通常の学級の教育課程とは異なり、児童の実態に応じて、下学年の学習内容で授業を行います。また、自立活動の時間を設けます。サポートルームは通常の学級に在籍する児童が対象です。在籍する学級から各学校に設置されているサポートルームで週に1～2時間の自立活動の指導を受け、在籍学級での生活や学習に生かします。いずれの利用に関しても、校内委員会、就学支援委員会を経て決定されることになります。
21	教育相談の際の医師の診断書として放課後デイサービス利用の時に提出したものを利用できますか？	入級の対象である、自閉症または、情緒障がいである内容が記載されている場合は、利用できます。
22	提出書類は2種類ともR4年度以降に発行したものでしょうか？	発達検査は、令和4年度以降のものをお願いします。医師の診断書は、お子様の現在の状況と変わってなければ令和4年度以前のもので構いません。
23	本日のスライドをHP上で公開してほしいです。	検討いたします。
24	設置校の通常の学級の生徒に対してどのような説明するのかわりたくたいですか？	保護者向け説明会の説明内容から必要な部分を抜粋して、説明することを検討しています。
25	診断について自閉症の中に自閉症スペクトラム症も入りますか？	自閉スペクトラム症は自閉症にあたります。
26	令和7年度で6年生が卒業した、通常の学級に戻ったなどで欠員が出た場合募集あるのでしょうか？	令和7年度に卒業等で欠員が出た場合は、令和8年度入級について募集があります。
27	知的障害特別支援学級より定員数が少ないが増やす予定はないですか？	設置クラス数は1学級ですので、8名となります。 現時点で定員数を増やすことは考えておりません。
28	医師の診断書に何が書いていないといけないのかももう一度知りたいです。	入級の対象である、自閉症または、情緒障がいである内容が記載されていることが必要です。
29	学年がバラバラの学級ですが交流の際は同じ学年にいくのでしょうか？ それとも本人の学習進行具合に合わせた学年のクラスに参加となりますでしょうか？	交流及び共同学習においても、当該学年の通常の学級と一緒に、同じ学習内容を学びます。

30	<p>学童保育を利用したい場合、通常の学級の生徒と同じ扱いになるか、特別な支援はありますか？</p> <p>学区外に居住の場合、転学した学校内の学童を利用できますか？送迎必須とのことですが、学童へのお迎えは自転車でもいいですか？</p> <p>児童館の学童の場合学校から児童館までの徒歩はどうなるか？</p>	<p>利用にあたっての条件は通常の学級と同じ扱いです。</p> <p>申請にあたって就労中等の証明できる書類も同じが必要です。</p> <p>学童へのお迎えの際の自転車利用については、各学童施設にお問い合わせください。</p> <p>児童館内学童の場合は、大森東小学校、嶺町小学校の近くにあるため、児童のみで徒歩で通うことが可能です。</p>
31	<p>入級後こどもが元の学校に戻りたいといった場合元の通常の学級に戻れますか？（現在保健室登校。時々通常の学級に顔を出す）</p> <p>行ける時間からの登校でよいでしょうか？</p>	<p>自閉症・情緒障害特別支援学級は通常の学級と同じ時間に登校していただきます。自閉症・情緒障害特別支援学級に入級した後でも、元の通常の学級に戻ることは可能です。</p>
32	<p>通常の学級と同じ量の宿題がでるのでしょうか？</p>	<p>学校の教育課程については学校が作成しますが、児童一人ひとりの特性を踏まえて、量の配慮を行なった上で出すと考えられます。</p>
33	<p>なぜ、新1年生から入れないのか？令和7年に8名入級したあとに来年度入級できるのか気になります。</p>	<p>自閉症・情緒障害特別支援学級は、自閉症や情緒障がいにより在籍学級での学習に適應することが困難な状況にある児童・生徒が対象です。小学校は初めての「目的がある」集団生活をする場であるため、就学時は通常の学級を経験し、就学後の生活、学習の様子を見て適應状況を確認し、自閉症・情緒障害特別支援学級が適しているかどうかを判断することになります。</p> <p>8名入級した後、令和7年度中に欠員が出ない場合、入級はできません。</p>
34	<p>登下校の時間帯を教えてください。</p>	<p>通常の学級と同様となる予定です。</p>
35	<p>自閉症・情緒障害特別支援学級での1日の流れや授業風景などをHPに掲載してほしい。（具体的なイメージがうかばないので）</p>	<p>大森東小学校については、HPに掲載しています。嶺町小学校の実態と一致するとは限りませんので、あくまで参考に御覧ください。</p>
36	<p>小学校の情緒級を卒業したら優先して蒲田中の情緒級に入ることができのでしょうか？</p>	<p>小学校6年の時に蒲田中学校への就学相談の申し込みが必要となり、就学支援委員会を経て入級者を決定します。</p>

37	中学校の内申は通常の学級と同列に出るのでしょうか？	学習内容は通常の学級と同様ですので、評価についても同様と考えられます。
38	大森東小学校に開設した際の申込人数や入学したお子さんの事例(具体的にどのような症状があって入学に到ったかなど)を開示いただくことは可能でしょうか？	申込人数及び児童の事例については、公表しておりません。
39	本人が通常の学級に行きたいと言ったら年度途中でも切り替えられますか？	学校と相談し、年度途中でも通常の学級に転学することは可能ですが、再度、自閉症・情緒障害特別支援学級に戻ることはできません。
40	保健室での別室登校がメインであることが理由でサポートルームを利用できていません。保健室での別室登校は選考に影響しますか？	現在、保健室登校されていることが直接審議に影響することはないと考えております。通級に関しての、お子様の気持ちが重要となると考えておりますので、就学相談のなかでご相談いただきますようお願いいたします。
41	送迎が必要な理由がわかりません。中高学年なら不要ではないのでしょうか？	児童の安全確保のため、保護者等による送迎を原則とし、お子さま一人での通学は認められません。
42	入学したら卒業までそのクラスでしょうか？毎年選考とならないのでしょうか？	障害による課題の改善が見られた場合は、原則住所によって定められた指定校の通常の学級へ転学となります。
43	入室対象となる診断名を教えてください。情緒障がい の定義は緘黙だけですか？	自閉症と選択性(場面)緘黙となります。 情緒障がいの定義は選択性緘黙となります。
44	特別支援学級での授業と通常の学級に交じっての授業、その目的はどのようなもののでしょうか？	交流及び共同学習は、小学校学習指導要領に基づき、互いに尊重しながら協働して生活していく態度を育むために実施します。自閉症・情緒障害特別支援学級の児童は、当該学年の通常の学級に行き、自立活動で学んだことを生かしながら、通常の学級の児童と共に学習をします。
45	蒲田地区にもできるということですが、嶺町小学校に入った場合学区が蒲田であったら転学は可能でしょうか？	蒲田地区にできたときに再度申込をしていただき、就学支援委員会にかかることとなります。

46	各学年で8人なのか？ 1年から6年で8人のみでしょうか？	2年生から6年生全体で8名です。
47	例えば小2が2名、小6が4名の場合、それぞれ別々に授業を行うのか、その中でそれぞれ交流があるのか？	同じ学年と一緒に小集団指導を受ける場合、同じ学年であっても分かれて個別指導を受ける場合、異学年と一緒に小集団指導を受ける場合などがあります。
48	大森東小学校に2学期から転学できないのか？	2学期からの転学はできません。
49	交流及び共同学習は一切やらずに、個別指導又は小集団指導だけで授業を受けられますか。	自閉症・情緒障害特別支援学級の進学や将来の自立と社会参加を考えた場合、通常の学級との交流及び共同学習をできる限り充実させていくことが望ましいと考えます。交流及び共同学習を一切行わないことは考えられません。
50	ギフテッドに対して、授業の内容を発展的にする配慮はしてもらえますか。	学習指導要領及び教科書に準拠して指導を行います。発展的な内容についても、上の学年の内容を行うのではなく、当該学年の内容をより深めたり広げたりして扱うことにします。